



2023年7月18日
TIS株式会社
株式会社インテック

TIS とインテック、「健康経営アライアンス」に参画 ～実践への取り組みとノウハウ共有で健康経営を推進～

TIS インテックグループの TIS 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：岡本 安史、以下：TIS）と株式会社インテック（本社：富山県富山市、代表取締役社長：北岡 隆之、以下：インテック）は、6月30日に設立した健康経営®アライアンスに参画したことをお知らせいたします。

健康経営アライアンスは、「社員の健康をつうじた日本企業の活性化と健保の持続可能性の実現」というビジョンに共感する148の企業・団体（6月30日時点）が活動する組織です。健康経営アライアンスでは、企業と健保が連携したコラボヘルスの推進を通じて、データドリブンの課題特定と解決策の実行、各種施策の評価を行っていきます。また、データヘルス計画に基づくPDCAサイクルの着実な遂行を通じて、健康経営の型づくりと成果創出のためのソリューションの共創および産業界への実装を実現していきます。

■TIS とインテック参画の背景

TIS インテックグループでは、グループダイバーシティ&インクルージョン方針のもと、「健康経営」のグループ推進体制を構築し対応しています。グループで働く一人ひとりの人生の質の向上を目指し、「心身の健康」「働きがいの向上」「生活力の向上」を実現する施策を推進しています。今回、TIS とインテックは、健康経営をさらに高度化し、社員の生産性向上およびエンゲージメント向上、社会との価値交換性の向上を目指すため、健康経営アライアンスに参画いたしました。

■健康経営アライアンスの主な取り組み

1. 健康経営の評価指標の設計

健康経営の取り組みと成果が適正に評価され、企業価値向上に資する健康経営のKPIを設計します。

2. データ分析に基づく健康経営アセスメントの作成

健診・レセプトデータの分析結果や従業員アンケート等の分析結果を活用し、健康課題の特定と可視化に資する「健康経営アセスメント」の枠組みを検討中です。会員皆様の健保・労務担当者様とのコラボヘルス促進の一助を目指します。

3. 各種ソリューションの情報プラットフォームの構築

健康経営の成果創出に必要な各種ソリューションの情報を蓄積します。参画企業・団体のソリューション導入経験、効果検証結果をもとにデータベースを構築し、自社の課題に合ったソリューション選定の判断材料を共有します。1社では限定的なトライ&エラーを、多くの企業・団体による集合知で、解決策の実行に関するラーニングスピードを高めていきます。

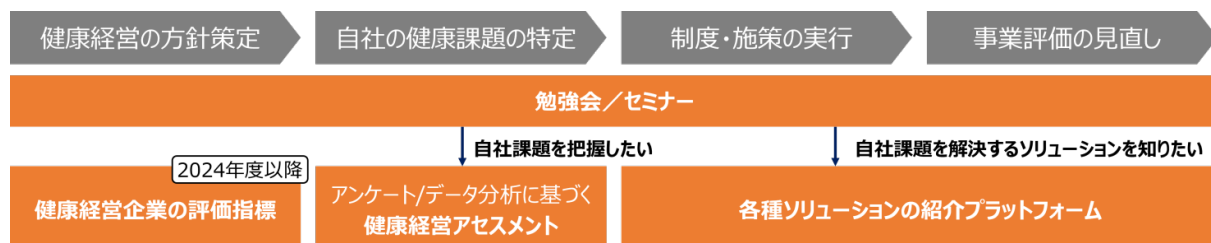
4. 勉強会／セミナーの開催

経営層、人事・健保実務担当者向けに、健康経営に関するリテラシー、スキルを高めるための

勉強会／セミナーを開催します。

(テーマ例)

- (1) 人的資本経営における健康経営の取り組み
- (2) 健康経営におけるデータ活用
- (3) 健康経営を浸透する企業文化の醸成と従業員への働きかけ
- (4) 課題解決に向けた企業の実践事例



■TIS とインテックの取り組み

【TIS の主な取り組み】

組織開発・健康増進・福利厚生 の3つの分野で健康投資を行い、「健康経営戦略マップ」に則った施策を推進しています。社員の健康や働き方の状態、各種アンケートの結果を可視化・分析し、経営との対話を通して改善策を立案、施策のブラッシュアップを進めています。

① 組織開発

働く環境やメンバーの関係性が個人に与える影響は甚大であるとして、1on1をはじめとするコミュニケーション施策の強化や、心理的安全性の高い組織づくりに取り組む。定期的に組織状態を測るアンケートを取得し、それぞれの組織の課題を踏まえた改善を支援

② 健康増進

ヘルスリテラシーを高めるセミナーの開催や、食堂でのヘルシーメニューの提供、看護職を中心とする健康相談室からの情報発信などを実施。社員の活力を高めるための睡眠やリフレッシュの推奨、休暇取得奨励、長時間労働対策、勤務間インターバル制度を推進

③ 福利厚生

将来のお金の不安に備え、健やかに生活できる状態「ファイナンシャルウェルビーイング」を作ることを目的とし、DC（確定拠出年金）教育や所得保険制度を導入・拡充

【インテックの主な取り組み】

従業員一人ひとりが、心身ともに健康で充実した社会生活を送れるよう、健康課題である「こころ」への対策、「からだ」への対策、健康増進の3つの柱で健康を保持増進するとともに、ワークライフバランスを整える環境づくりを進めています。

① 「こころ」への対策

心身の病気の重症化予防対策として、オンラインメンタルヘルス研修やeラーニング、WEB面談を実施

② 「からだ」への対策

生活習慣病対策を目的としたオンラインセミナーの開催や、AI健康アプリの導入・アプリを活用した健康イベントの実施

③ 健康増進

社内親睦会主催の野球、ソフトボール、サッカー、テニス、バドミントンなどの全社的な大会により全国の社員の連帯感、一体感の醸成と健康増進に寄与。コロナ禍では代替としてeスポーツ大会を実施

④ ワークライフバランス

在宅勤務やフレックスタイム制度など多様な働き方の推進により生活時間を確保し、健康で豊かな生活を実現

【代表幹事企業・会員企業・団体】

URL : <https://kenkokeiei-alliance.com/>

「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

TIS 株式会社について (<https://www.tis.co.jp/>)

TIS インテックグループのTISは、金融、産業、公共、流通サービス分野など多様な業種3,000社以上のビジネスパートナーとして、お客様のあらゆる経営課題に向き合い、「成長戦略を支えるためのIT」を提供しています。50年以上にわたり培ってきた業界知識やIT構築力で、日本・ASEAN地域の社会・お客様と共創するITサービスを提供し、豊かな社会の実現を目指しています。

株式会社インテックについて (<https://www.intec.co.jp/>)

お客様の経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT分野において幅広く事業を展開しています。インテックは、1964年の創業以来培ってきた技術力をもとに、AI、RPA等のデジタル技術の活用や、新たな市場の創造にも積極的に挑戦しています。常にオープンな姿勢で、人、企業、社会を技術でつなぎ、自らも変革しながら「豊かなデジタル社会の一翼を担う」企業としてお客様に新しい価値を提供してまいります。

TIS インテックグループについて

TIS インテックグループは、国内外グループ2万人を超える社員が『ITで、社会の願い叶えよう。』を合言葉に、「金融包摂」「都市集中・地方衰退」「低・脱炭素化」「健康問題」を中心とした様々な社会課題の解決に向けてITサービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバーとして新たな価値を創造し、人々の幸せと持続可能な豊かな社会の実現に貢献します。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

TIS 株式会社 企画本部 コーポレートコミュニケーション部 橋田/高橋

TEL : 050-1702-4071 E-mail : tis_pr@ml.tis.co.jp

株式会社インテック テクノロジー&マーケティング本部 広報室 小川、長谷、稲垣

E-Mail : press@intec.co.jp